# Safety Data　Sheet

## 1 製品及び会社情報

**製品名**　　四輪ガソリンエンジン燃料添加剤

（ENGINE CARBON CLEANER FOR AUTOMOBILE）

推奨される使用　ガソリン燃料用清浄添加剤

使用制限　　設定されていない。

**安全データシート供給業者の詳細**

会社名：　株式会社ユーエスシー

住所：　〒183-0044　東京都府中市日鋼町１番１

担当部門：　営業１部

電話番号：　０４２－３５１－００１１　　ＦＡＸ番号：　０４２－３５１－００１０

改訂日：　　2024 年 4 月 5 日

## 2 危険有害性の要約

健康有害性

| | |
|---|---|
| 皮膚腐食性／刺激性 | 区分２ |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | 区分２B |

環境有害性

| | |
|---|---|
| 水生環境有害性　短期（急性） | 区分３ |
| 水生環境有害性　長期（慢性） | 区分３ |

※上記に表記のないものは「区分に該当しない」又は「区分できない」

GHS ラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

皮膚刺激

眼刺激

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

安全対策: ＊使用前にラベルをよく読むこと。
＊全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
＊上記用途以外には使用しないこと。
＊取り扱い後は手をよく洗うこと。
＊保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
＊環境への放出を避けること。

応急措置: ＊皮膚（または髪）に付着した場合：多量の水で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
＊眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察／手当を受けること。
＊漏出物を回収すること。

保管及び廃棄方法: ＊子供の手の届かない所に施錠して保管すること。
＊容器の保存は、日光を遮断し、必ず密栓し、温度４０℃以上になる所、水周りや湿度の高い場所には置かないこと。
＊容器の廃棄の際は、中身を使い切ってから捨てること。
＊内容物や容器を廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: 識別されていません。

国/地域情報: データなし

## 3 組成、成分情報.

化学物質・混合物の区別:混合物

危険有害成分:

| 化学名 | 重量% | CAS No. |
|---|---|---|
| ﾎﾟﾘｴｰﾃﾙｱﾐﾝ | >80% | 社外秘 |
| ﾎﾟﾘｴｰﾃﾙ | 10%-20% | 社外秘 |

企業秘密情報:

具体的な化学的アイデンティティおよび/または組成物の割合は企業秘密として開示しておりません。

## 4 応急処置

吸入した場合：: もし悪影響が見られたら，ばく露した人を新鮮な空気の場所に移動させる。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当を受けること。

皮膚に付着した場合: 汚染された衣類は脱ぎ、洗ってから再利用してください。皮膚を石鹸と水で十分に洗う。皮膚に刺激が生じた場合は､医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。 症状が起きたら医師に連絡する。

医師に対する特別な注意事項 :症状にあった治療を施す。

最も重要な、急性及び遅発性の徴候及び作用: セクション 11 を参照してください。

緊急に必要なあらゆる治療及び特別処置の指示

処置: 症状にあった治療を施す。

## 5 火災時の処置

一般的な火災の危険性: 異常な火災や爆発の危険性は知られていない。

消火剤

適切な消火剤: CO2、化学用乾いた粉末、泡、水スプレー、水霧。

使ってはならない消火剤: 消火に水噴射をしない。これは火災を拡散することになる。

物質または混合物に起因する特有の危険有害性:

流水をかけると、燃えている薬品を広げてしまいます。 この物質は水に浮くため, 特殊な危険性がある。 詳しい情報につきましては、Section 10 をご覧ください。

消防士に対する注意特有の消火方法: データなし

消防士のための特別な保護具: 空気呼吸器と, 顔面全体のマスク, 外套, ズボン, 手袋, 長靴がある完全保護の防火服を着用する。

## 6 漏出時の処置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置:

適切な保護衣を着用せずに、壊れた容器または流出物に触らない。 火災発生場所周辺への関係者以外の立ち入りを禁止する。 保護具については SDS 第８項を参照。

環境に対する注意事項:

環境への放出を避けること。 水源や下水を汚染しないようにする。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。

封じ込めと洗浄の方法および材料:

多量の流出の場合は廃棄のために堰き止める。 散った液体は集めて、リサイクルまたは廃棄してください。 残留した液体は、不活性な物質に吸収させることができます。危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。 水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。

## 7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置:

皮膚との接触を避けること。 眼との接触を避けること。 産業衛生に気を配る。 適切な換気を行う。 適切な保護具を着用する。 取扱い後は手をよく洗うこと。 汚染した衣類は, 洗濯してから着用する。 環境汚染を避けてください。

取扱い最高温度: 70 °C 158 °F

安全な保管条件（混触禁止を含む）:

この薬品は, ステンレススチール/ポリプロピレン/ポリエチレンコーティングの容器, テフロン/ガラスコーティングの容器, アルミニウム, Plasite 3066 コーティングの容器, Plasite 3070 コーティングの容器, 316 ステンレススチール製容器のいずれかで保管してください。 混触禁止物質から遠ざけて保管すること。 配合禁忌の物質につきましては、Section 10 をご覧ください。

最高保管温度: 45 °C 113 °F

## 8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等:

暴露限界値　知見なし。

適切な設備対策: 通常の使用状況で、適切に換気を行っている場合、特別に必要なものはない。

個人用保護措置

一般情報: 近くに水道および洗眼設備を設置する。 一般的な良い換気（1 時間に空気の入れ替え 10 回）を行う必要がある。換気割合は状態に合っていなければならない。できればプロセスの囲い込みを行い、局所的排気通風装置やその他の技術的制御により、空中に浮遊している汚染物質への暴露を推奨値以下に抑える。曝露限界が確立していない場合、空中に浮遊しているレベルを許容範囲に保つこと。

眼/顔面の保護具: ぴったりと合ったゴーグルまたはフェースシールドを着用する。

皮膚及び身体の保護具

手の保護具: 適切な手袋は、手袋の専門業者に推奨してもらうこともできる。

その他: 接触する場合はエプロンまはた保護衣を着用する。 指輪、腕時計、その他の装飾品は、物質を残留することがあるので身につけないでください。

呼吸用保護具: 呼吸器の使用が必要な作業場環境の場合は, 該当するすべての規制に準拠した呼吸保護プログラムに従わなければなりません。 曝露限界の推奨値を超える場合は, 有機化合物蒸気およびダスト/煙霧カートリッジつきの呼吸マスクを使用してください。 密閉された場所や, 換気の悪い場所, 大量漏油の場所では空気呼吸器を使用する

衛生対策: 産業衛生に気を配る。 皮膚との接触を避けること。 眼との接触を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。

## 9 物理的及び化学的性質

外観

| | |
|---|---|
| 物質の状態: | 液体 |
| 形状: | 液体 |
| 色: | 琥珀色 |
| 臭い: | 穏やか |
| pH: | 11.5（100%） |
| 凝固点: | データなし |
| 沸点: | データなし |
| 引火点: | 200℃（密閉式） |
| 引火点（日本・消防法): | 254℃(クリーブランド オープンカップ法) |
| 蒸発速度: | データなし |
| 可燃性（固体、気体）: | データなし |
| 可燃限界－上限（%）: | データなし |
| 可燃限界－下限（%）: | データなし |
| 蒸気圧: | データなし |
| 相対ガス密度: | データなし |
| 比重: | 0.94 (25 °C ) |
| 溶解度 | |
| 溶解度（水): | 水には不溶解 |
| 溶解度（その他) | データなし |
| n-オクタノール／水分配係数: | データなし |
| 自然発火温度: | データなし |
| 分解温度: | データなし |
| 粘度（粘性率）: | 252 mm2/s (20 °C ) |

## 10 安定性及び反応性

| | |
|---|---|
| 反応性: | データなし |
| 化学的安定性: | 通常状態で安定。 |
| 危険有害反応可能性: | 起こらない。 |
| 避けるべき条件: | 設定されていない。 |
| 混触危険物質: | 強酸類。 酸化剤。酸との接触。 |
| 危険有害な分解生成物: | 熱分解または燃焼によって、煙、一酸化炭素、二酸化炭素、および他の不完全燃焼生成物を生じる可能性があります。 |

## 11 有害性情報

可能性のある暴露経路に関する情報

吸入した場合：: データなし

飲み込んだ場合: データなし

皮膚に付着した場合: 皮膚刺激

目に入った場合: 強い眼刺激

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

経口

ポリエーテル： LD 50 (ラット): > 5,000 mg/kg (文献（資料）) 区分に該当しない

経皮

ポリエーテル： LD 50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg (文献（資料）) 区分に該当しない

吸入した場合： データなし

皮膚腐食性／刺激性

製品： 分類: 刺激性。

注意: 皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性::

製品： 分類: 刺激性。

注意: 強い眼刺激。

呼吸器感作性： データなし

皮膚感作性： データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）:

データなし

誤えん有害性： データなし

慢性影響

発がん性： データなし

生殖細胞変異原性： データなし

生殖毒性： データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）:

データなし

**12 環境影響情報**

生態毒性

魚類 データなし

水生無脊椎動物 データなし

水生植物毒性 データなし

土中生物に対する毒性 データなし

沈殿物の毒性 データなし

陸生植物への毒性 データなし

地上生物への毒性　　データなし

微生物に対する毒性　　データなし

残留性・分解性

生物分解　　データなし

生態蓄積性

生物濃縮因子（BCF）　　データなし

n-オクタノール/水分配係数（log Kow）データなし

土壌中の移動性:　　データなし

他の有害影響　　データなし

## 13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

一般情報：　　なし

残余廃棄物：　　処置、保管、輸送、廃棄については、該当する国・州・地域の規制に従う必要があります。本製品は廃棄物処理法に基づいて産業廃棄物と分類される。本法および地域の条例に基づいて廃棄すること。
地域や国、及び国際的な規制に従って、パッケージまたは容器を廃棄してください。 空の容器には製品が残留しており，危険性があることがある。

汚染容器及び包装：　　容器パッケージに危険性を表示しています。

## 14 輸送上の注意

IATA

国連番号または識別番号:　UN 3082

品名（国連輸送名）：　　Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.(Polyether amine)

輸送危険有害性クラス:

クラス(Class):　　9

ラベル(Label):　　9MI

容器等級:　　III

環境有害性　　海洋汚染物質

使用者のための特別な予防措置:

未確定

IMDG

国連番号または識別番号:　UN 3082

UN 正式輸送品目名:

ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.(Polyether amine)

輸送危険有害性クラス

クラス(Class): 9

ラベル(Label): 9

容器等級: III

環境有害性: 海洋汚染物質

使用者のための特別な予防措置:

未確定

MARPOL 条約の附属書 II 及び IBC コードによるバルク輸送

知見なし。

輸送についての説明は、使用する輸送交通機関、量、物質の温度、パッケージサイズ、発送元および発送先によって異なります。輸送業者は、物質の輸送に関するすべての適用法、規制、規則に従う責任があります。 荷崩れ,転落防止の措置を取り,関係法律を遵守して輸送する。 高温で本物質を配送する前に、分類要件を確認してください。

## 15 適用法令

化学物質排出把握管理促進法（化管法)、新規指定化学物質（平成 20 年政令第 356 号）：

特定第一種指定化学物質: 該当しない.

第一種指定化学物質: 該当しない.

第二種指定化学物質: 該当しない.

労働安全衛生法:

表示対象物質(第５７条): 該当しない.

通知対象物質(第５７条の２):該当しない.

労働安全衛生法（ISHL）クラス 1 有機溶剤:

該当しない.

労働安全衛生法（ISHL）クラス 2 有機溶剤:

該当しない.

労働安全衛生法（ISHL）クラス 3 有機溶剤:

該当しない.

毒物及び劇物取締法:

特定毒物:

法： 該当しない.

政令： 該当しない.

毒物:

法： 該当しない.

政令： 該当しない.

劇物:

法： 該当しない.

政令：　　該当しない.

消防法：　　指定可燃物（可燃性液体類）

登録状況

オーストラリア(AIIC)

すべての成分が, オーストラリアにおける化学物質届け出要求事項に準拠している。

カナダ(DSL/NDSL)

本製品に含まれるすべての物質はカナダ環境保護法に準拠しており、国内物質リスト（DSL）に収載されているか、除外されています。

中国(IECSC)

本製品は、届けが出されていて、届出者による輸入に限定されている物質または高分子を含みます。

欧州連合(REACh)

本製品の REACH 準拠状況に関する情報を得るには、電子メール REACH@SDSInquiries.com でお問い合わせください。

英国（UK REACH）

本製品の UK REACH コンプライアンス状況に関する情報については、REACH@SDSInquiries.com まで電子メールでお問い合わせください。

日本(ENCS)

登録済

韓国(ECL)

すべての成分が韓国における規制に準拠している。

ニュージーランド(NZIoC)

すべての成分が、ニュージーランドにおける化学物質届け出要求事項に準拠しています。

フィリピン(PICCS)

すべての成分が, フィリピンの「有毒物質および有害性・核廃棄物管理法」(1990 年, R.A. 6969)に準拠している。

スイス(SWISS)

成分はすべて, スイスにおける「環境上危険な物質に関する布告」に準拠している。

台湾(TCSCA)

この製品中の全ての成分は、台湾における化学物質リストに登録されています。

トルコ（KKDIK）

本製品の KKDIK コンプライアンス状況に関する情報については、REACH@SDSInquiries.com まで電子メールでお問い合わせください。

米国(TSCA)

本製品に含まれるすべての物質は TSCA インベントリーに収載されているか、除外されています。

この製品のコンプライアンス状況を確認するために用いた情報は、第 3 項に示した化学情報とは異なるこ

とがあります。

**16 その他の情報**

免責条項:

各使用条件・方法については当社の管理が及ばないため、この製品の使用についての責任は負わず、賠償責任はここに明示的に否認されます。 ここに記載されている情報は、真実かつ正確と考えられるものですが、すべての説明および推奨事項について、その正確さや、本薬品の使用に関連した危害、その使用によって得られた結果について、明示的にも暗示的にも一切保証は行いません。 該当する国・州・地域の規制すべてに従うことは、ユーザーの責任となります。

# [会社情報]

販売者：新鳥取スズキ
所在地：鳥取市五反田3番地
TEL:0857-31-6960